

tajimist

広報たじみ

8

2021
No.2343

共につくる。まるごと元気！多治見

～美濃焼等販売促進支援～

「美濃焼GO やくもぶらす」

1,000円以上購入で最大40%OFF

※上限2,000円OFF

今回は
作陶体験も
対象

作陶体験の
様子を
動画で紹介



撮影場所 窯元織部本店 陶芸体験

～美濃焼等販売促進支援～

今回は作陶体験
も対象

MINOYAKI GO

やくもぷらす

1,000円以上
購入で
最大40%OFF
※上限2,000円
OFF

1,500円以上
作陶体験料
最大2,000円
OFF

今回はテレビアニメ「やくならマグカップも」(通称やくも)で注目された作陶などの体験も対象です!

問 産業観光課 TEL 22-1250

仕組み

- ①市内の参加店舗へGO
- ②購入、体験する際にメッセージカードを記入
- ③対象商品購入の場合

- 美濃焼(陶磁器、タイル)、美濃焼に付随して同時購入する雑貨品(箸、箸置き、ランチョンマットなど)
- 1,000円以上購入で最大40%OFF(2,000円上限)

体験の場合

- 作陶体験、絵付け体験、モザイクタイルワークショップなど
- 1,500円以上で1,000円OFF、
→2,500円以上で2,000円(上限)OFF

※予算額に達し次第
終了となります。



[8月号広報たじみ 今月の見どころ]

表紙～P02 美濃焼GO やくもぷらす
P04～05 五施設共同展示
P10 新型コロナワクチン接種

P03 やくならマグカップも
P06～09 たじみ健康ハッピープラン
裏表紙 熱中症予防対策

- P11 ご意見募集～パブリック・コメント、定例記者会見情報
- P20 夜間在宅当番医・休日急病診療、駅北庁舎休日開庁日



「やくならマグカップも」第2期制作・放送決定!!

2021年10月より放送開始!

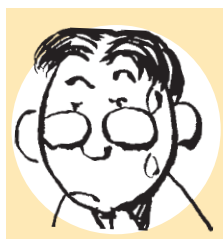
放送局

CBCテレビ、BS11、
TOKYO MX、MBS



今回は「やくも」第2期を
絶賛制作中のスタジオの
現場からお伝えします。

多治見の暑さに負けない! 制作現場のアツい想いをインタビュー



第2期に向けての想い

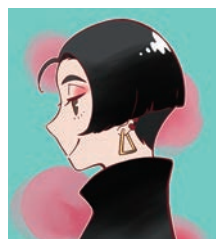
神谷純 (監督)

『やくならマグカップも 二番窯』の制作がスタートしました。引き続き、姫乃たちの瑞々しいドラマを多治見の空気感いっぱいについでいきます。ご期待ください。

キャラクターデザインへの想い

吉岡彩乃 (キャラクターデザイン・総作画監督)

原作の可愛さをどう表現しつつ、四人の個性を際立たせるか。デザインする上でとても悩みましたが、監督やスタッフの方々に相談しながら楽しく描くことが出来ました!



「やくも」制作への想い

山本秉碩 (アニメーションプロデューサー)

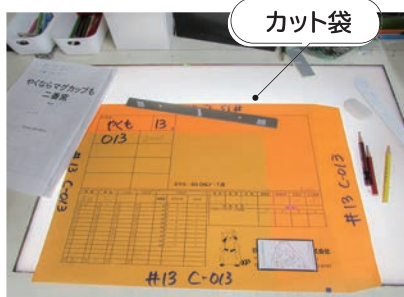
多治見を訪れた事のない方でもどこか懐かしさを感じる、故郷を思わせる様な気持ちを、やさしいワクワクや心地よいドキドキと一緒に届けられるよう制作しています。



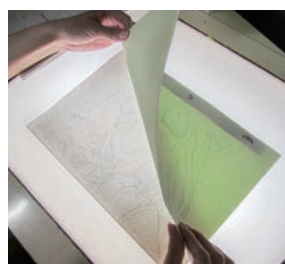
リポーター
多治見市役所
磯村

第1期 第6話登場

現場での作業



アニメ原画を入れて制作が持ち運ぶ大切な袋。この袋でトレース、ペイント、スキャンの作業に運ばれます。よく見ると、演出、監督、作画監督の確認欄がありますよ。



紙をパラパラしながら、ちゃんと画が動いているかどうかの確認をしている作業です。パラパラ漫画のようですね。

美濃焼ミュージアム

【場】多治見市東町1-9-27 TEL 23-1191

瀬戸黒や黄瀬戸、志野、織部といった桃山陶や、欧米で高く評価された幻の西浦焼など、約1300年の歴史を持つ美濃焼の流れと、人間国宝をはじめ美濃の代表的な陶芸家の作品を展示。年4~5回の企画展を開催し、さまざまな角度から美濃焼を紹介しています。



展示案内

- 文化財保護センター移動展「信長朱印状と陶祖の窯」
～9月20(月・祝)
- 明治・美濃・超絶三人展 ―加藤五輔・西浦圓治・成瀬誠志の世界―
9月3日(金)～12月26日(日)



多治見市は陶磁器に関わる展示施設として、美濃焼ミュージアム、モザイクタイルミュージアム、文化工房ギャラリーヴォイス、陶磁器意匠研究所、文化財保護センターの五施設を保有しています。

一つの市において、特定の素材を扱う展示施設を五つも保有している市町村は日本国内を見渡しても数少なく、陶磁器に関する産業と文化が共存するまちである多治見市の大きな特徴です。

平成28年、この五つの展示施設は、多治見市の陶磁器産業・文化についてさらに発展させていくという共通の目的のために連携した活動を始めました。

多治見市陶磁器展示五施設連絡会議を定期的に開催し、各施設の担当者が情報の共有や意見交換を行っています。これまではそれぞれの施設が連携した共同展示なども企画、開催してきました。

今回は、これらの陶磁器展示施設自体について知っていたことを目的とし、五施設による共同展示を行います。

今後多治見市陶磁器展示五施設は、「セラミックバレー美濃」と名付けられたこの地域で、美濃焼文化を生かした地域振興と情報発信のために活動してまいります。



共同展示

【時】8月18日(水)～29日(日) 9:00～21:00

ギャラリーートーク

【時】8月21日(土)10:30～11:30 【定】15人
※ギャラリーートークは要申込、8月20日(金)までに電話で

【場】ヤマカまなびパーク 1階オープンギャラリー
【共催】多治見市学習館 TEL 23-7022

モザイクタイルミュージアム

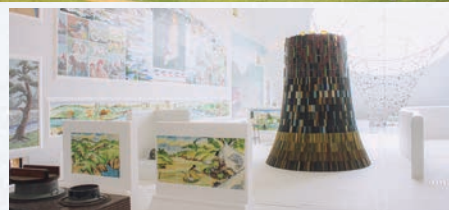
【場】多治見市笠原町2082-5 TEL 43-5101

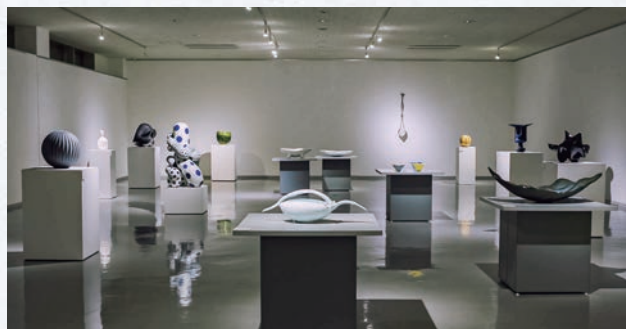
施釉磁器モザイクタイル発祥の地にして、全国一の生産量を誇る多治見市笠原町に誕生した「モザイクタイルミュージアム」は、膨大なタイルのコレクションを基盤に、この地域で培われてきたタイルの情報や知識、技術を発信しています。訪れた方々がタイルの楽しさに触れ、タイルを介して交流して、モザイクタイルのように大きな新しい絵を描いていける、そんなミュージアムを目指しています。



展示案内

- 開館5周年記念展 コレクション探訪 ～9月5日(日)
- 藤森照信とモザイクタイルミュージアム展 9月18日(土)～





文化工房ギャラリーヴォイス

場 多治見市本町5-9-1 陶都創造館3F TEL 23-9901

展覧会を中心に、「今を生きる自分を"やきもの"で表現する」そのことにこだわりを持ち、制作を続ける作家を紹介しています。また、シンポジウムや講座などを通して、工芸やアートの質の高い情報を広く発信し、作家やさまざまな人たちが出会う交流の場でありたいと考えています。

展示案内

- フェスティバル協賛企画展「美濃からの発信—やきものの現在」
9月4日(土)～11月7日(日)

文化財保護センター

場 多治見市旭ヶ丘10丁目6-26 TEL 25-8633

多治見市内の文化財の保護・保存を目的として平成4年に設立し、埋蔵文化財の発掘調査や、美濃の陶磁器および民俗資料の収集・調査研究、有形・無形文化財や天然記念物、民俗芸能などの保護を行っています。これらの活動の成果を踏まえ、展示室では年2回程の展示替えにより、美濃の古陶器や発掘出土品、民俗資料などを展示し、原始から現代までの多治見の歴史・文化を幅広く紹介しています。

展示案内

- 企画展「古代の多治見—古墳と集落遺跡—」
～12月24日(金)



陶磁器意匠研究所

場 多治見市美坂町2-77 TEL 22-4731

産業・文化両面で世界の陶磁器をリードする機関を目指し、人材育成およびデザイン・技術支援を行っています。デジタルモデリングなど最先端の技術を活用した商品開発の提案や、安心安全な製品に関する技術相談にも対応しています。これまでに900人を超える人材が巣立ち、陶芸家やデザイナーとして活躍しています。近年では、国内のみならず海外からの研究生も受け入れ、美濃焼文化を世界へ発信しています。

展示案内

- ishoken gallery vol.11 竹内紘三展 9月11日(土)～10月17日(日)
- セラミックスラボ前期制作展 9月11日(土)～10月17日(日)
- 多治見市 陶芸工房バンク展 9月11日(土)～10月17日(日)

健康でいきいきと幸せに

暮らすことができるまちをめざして



『たじみ健康ハッピープラン』推進中

☎ 保健センター TEL 23-5960

管理栄養士の皆さん

市民の行動目標

食生活

毎食、野菜を食べる

運動

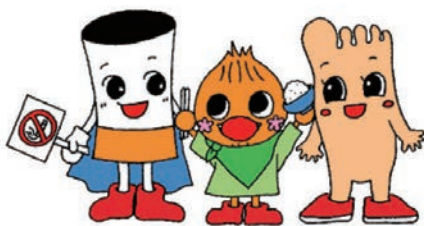
からだを動かす

喫煙対策

受動喫煙を受けない

健康寿命の延伸や生活の質の向上を目指し、「食生活」「運動」「喫煙対策」の3本柱を優先課題とした健康づくりの計画です。

生活習慣の改善や健康の保持増進である1次予防を重視し、行政の役割や目標だけでなく、市民の行動目標も定めています。



「たじみ健康ハッピープランとは」



多治見市保健センター 保健師 田中 唯菜 さん

食生活



生活習慣病予防として野菜摂取と減塩を推進しています。野菜料理を身近で手軽に感じていただけるように、毎月、簡単野菜レシピを市内公民館や各所に設置し、また、乳幼児健診で若いお母さん向けの野菜レシピを配布しています。おりべネットワークやマイタウンとうと、市広報紙でも野菜料理を紹介しています。

1人でも多くの方に野菜摂取と減塩の必要性を理解していただき、野菜を多く摂っていただけるように周知啓発をしています。

体にやさしい 「減塩応援店」

「減塩応援店」は、多治見市内の飲食店で

- ① 1食の塩分が3.0g位までの減塩メニューの提供
 - ② うす味にできるメニューがある
 - ③ 減塩資料を設置（リーフレット）
 - ④ QRコード設置
- のうち、どれか1つでも協力できるお店を「減塩応援店」として認定する制度です。

登録店は市内64店舗あり、減塩ランチのあるお店は7店舗、うす味にできるお店も数多くあります。減塩応援店一覧表は保健センターで配布しています。また、多治見市のホームページで閲覧できます。



「むつちやえ塩やん！」 減塩リーフレットを作成

減塩がわかっているけどできない…

そんな方へおすすめの減塩リーフレット

「むつちやえ塩やん！」は、今までにNo.4まで発行し、減塩応援店に設置してあります。また、ホームページでは、

減塩についてのポイント、減塩クイズなどを

紹介しています。

そのほかにも、季節の

野菜料理や栄養士のお

すすめ料理も載っていますので、是非ご利用下さい。



多治見市保健センター 管理栄養士 菊永 美桜 さん

「出前講座」を利用して食を通して 健康寿命を延ばしましょう！

私たち、食生活改善推進

員協議会は、食を通して

市民のみなさまの健康

寿命を延伸するお手

伝いをしていく団体

です。

糖尿病・心筋梗塞・脳疾患

を予防するには、塩分少なめで、毎食野菜を

多く摂取すること（1日350g）です。野菜は生

でも茹でてもよく、食事の最初に食べることで、血糖

値の上昇を抑えてくれます。F.M.P.では、偶数月の

水曜日9時30分から野菜たっぷり料理を放送してい

ますので参考にしてください。

出前講座では、みそ汁の塩分測定、減塩のコツの話、野菜の測量体験、暑さに負けない熱中症予防などの話をします。保健センターへ申し込み制です。

一緒に学び合い、減塩を心がけるきっかけにしましょう。



多治見市食生活改善推進員協議会 会長 長江 弓子 さん

運 動

「親子さんぽ」の開催

保健センターと健康づく

り推進員が児童館などとコ
ラボして、親子で触れ合い
ながら楽しく体を動かす体
験を重ねて、生涯にわたる運

動習慣を身につけることを目標として
親子さんぽを行っています。

昨年11月に喜多緑地で開催した親子さんぽは好
天に恵まれ、日曜日だったこともあり、お父さんの参
加も多く、130人の親子に参加していただきました。
コースの途中でどんぐりを見つけ大歓声。「こと
ばさがし」や「草滑り」を楽しみ、最後の景品に目を
輝かせたりと、コロナ禍で自粛中の毎日でしたが、親
子のいきいきと楽しそうな表情が印象的でした。

今年度は、身近なところでお散歩を楽しんでい
ただけよう「親子さんぽマップ」を作成しています。
多くの方に利用いただき、お散歩する人が増えるこ
とを願っています。



健康づくり推進員 運動推進部会長 加藤 佳子 さん

子重トレーニングのすすめ ～親子でトレーニング～

子育て世代は、公私共々忙しく、運動や
スポーツへの参加が困難であったり、親子
の触れ合う時間が減少したりしているこ
という問題が指摘されています。この問題を
解決するため、子育て中の家庭でも簡単に
でき、かつ親子のスキンシップを図ること
ができる「子重トレーニング（わが子の体
重を負荷としたトレーニング）」という新メ
ソッドを開発しました。

筋トレにより期待される効果として、肥
満を解消し、エネルギーを消費しやすい太
りにくいカラダを手に入れることができま

す。また、姿勢が改善し立ち振る
舞いが美しくなります。親子スキ
ンシップがもたらす効果として、
愛着関係を育むホルモン「オキシ
トシン」の分泌を促し、親子の愛
情を深めたり、子どもの情緒を安
定させるという効果もあります。

家でのちよつとした時間にボデ
イメイクと親子の触れ合いが可
能になる子重トレーニングを安全
に配慮しながら、ぜひ、取り組んで
みて下さい。



子重トレーニングは児童館などで実施し
ています。市のホームページでも紹介して
います。冊子がほしい方は保健センターに
お越しください。（対象は6歳ころまで）



岐阜大学教育学部 教授 春日 晃章 さん

多治見市民健康調査にご協力ください

多治見市では、平成24年に「第2次たじみ健康ハッピープラン」を策定し、令和4年度が最終年度となります。今回の健康調査は、健康に関する市民の意識と実態を把握し、プランの評価を行い、次期計画策定の検討資料とするため無作為抽出した3850人を対象に実施します。

7～8月にこども対象の調査、9月に大人対象の調査を行います。この調査をもとに今後10年の計画を策定しますので、趣旨をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。

- 調査は無記名回答です。結果は統計的に処理され、個人的な意見や考えが外部に漏れることは一切ありません。
- 大人調査対象の方には8月下旬に調査票を送付します。



多治見市保健センター 保健師 島原 ほのか さん



庁舎だより

～「庁舎の建替え」そして「庁舎から始まるまちづくり」～

問 総務課 TEL 22-1422

Is値って何？

建物の耐震性能は、構造部材（梁、柱など）、建築非構造部材（扉、天井など）、建築設備（電気、給排水、排煙など）の3つの観点から考える必要があります。

Is値は、このうち構造部材の耐震性能を表す数値です。

昭和56年以降の建物は、新耐震基準に基づき、地震などの横揺れに対し、一定の耐力を持っています。一方で、昭和56年前の旧耐震基準に基づく建物は、耐震診断結果のIs値（構造耐震指標）により、判断する必要があります。Is値が低ければ倒壊する危険が高く、高ければ危険が低くなります。一般的な建物については、Is値0.6以上が求められています。国では、国の施設について、建物の用途（目的）により、構造部材、建築非構造部材、建築設備のそれぞれに必要な耐震性能を定めています。

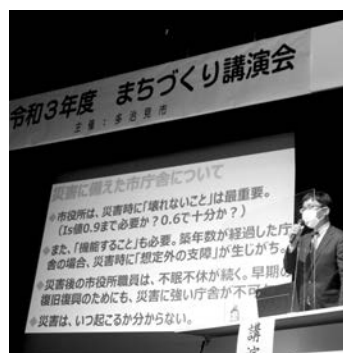
災害応急対策を行う拠点となる施設については、最も耐震性能を高め、リスクを抑える必要があります。このため、構造部材については、1.5倍（Is値0.9）以上が必要とされています。自治体の施設についても、実情を踏まえて対応する必要があり、近隣で建替えが行われている新庁舎は、1.5倍（Is値0.9）以上の強度で設計・建築されています。

現在の多治見市の本庁舎は、Is値0.63、電気設備や

給排水設備は、昭和49年の建設当時のものを使っています。このため、十分な強度がなく、倒壊を免れても、業務が継続できる設備とはなっていません。

市民の皆さまをお迎えする窓口は駅北庁舎が多いですが、上下水道や道路など「毎日の暮らしを支える」インフラは、本庁舎で維持・管理を担っています。

新型コロナウイルスへの対策が目下の課題であることは確かですが、地震や風水害などへの備えも必要です。「暮らし」を守るため、本庁舎の建替えを進めていきたいと考えています。



令和3年4月30日
令和3年度
まちづくり講演会

多治見北高校出身多治見市市政アドバイザーである国土交通省都市局都市計画課都市機能誘導調整室長の竹内重貴氏を講師に招き「多治見の元気と安全を、これまでも、これからも。」をテーマに災害に強いまちなどについて講演会を開催。

新型コロナワクチン接種

～接種券(クーポン券)は接種の開始まで大切に保管してください～

問い合わせは
コールセンターへ 多治見市コロナワクチン接種コールセンター
TEL 23-5552(直通)、22-1111(代表)内線2450～2455(平日 8:30～17:00)

接種に必要な接種券(クーポン券)を順次郵送しています。
ワクチン接種の予約開始日は、個別にお知らせします。しばらくお待ちください。

64歳以下の方の予約開始日は個別にお知らせします

予約方法

〈個別接種〉 予約開始日以降に市内指定医療機関に直接電話またはインターネット(一部の市内指定医療機関)で予約してください。

〈集団接種〉 予約開始日以降に電話またはインターネットで予約してください。

①コールセンターへ電話 TEL 23-5552、22-1111(代) 内線2450～2455
(平日8:30～17:00)

②インターネット予約サイト <https://www.v-rev-tajimi.jp/>



◎個別接種を行う市内指定医療機関

No	医療機関名	住所	TEL	No	医療機関名	住所	TEL
1	安藤クリニック	豊岡町3-65	050-5212-5056	22	たじみ内科	広小路2-12	22-2333
2	池庭医院	宮前町2-16	22-1819	23	中央クリニック	日ノ出町1-17	22-3530
3	市之倉診療所	市之倉町8-114	22-3811	24	豊岡医院	豊岡町1-61	21-2868
4	いちばらこどもクリニック	小田町5-10	24-3411	25	仲西クリニック	明和町6-32-15	29-1181
5	いなげ医院	滝呂町17-77-7	45-0077	26	中村こどもクリニック	前畑町3-76-4	24-1717
6	うすい整形外科	滝呂町12-214-1	43-3600	27	西尾クリニック	金岡町1-70	24-0689
7	太田医院	明治町1-47	22-0037	28	根本外科医院	高根町2-99-2	27-2821
8	おおむらクリニック	宝町10-14	25-0166	29	のむら・笠原クリニック	笠原町2200-162	ホームページから
9	おかざきまきこクリニック	幸町3-6-1	27-1200	30	はっとり医院	大畑町7-138-1	28-2261
10	岡山内科・消化器科クリニック	宝町3-31-1	21-1717	31	浜田・浅井医院	太平町1-5	22-0522
11	かとうだいきクリニック	平和町4-66-1	26-8200	32	林かつひこ内科・循環器科	明和町4-4-9	20-2002
12	希望ヶ丘クリニック	希望ヶ丘4-58	090-1744-8520	33	林内科クリニック	栄町1-36	25-7755
13	こいずみ岸川クリニック	小泉町8-128-1	27-2481	34	はら内科クリニック	大畑町西仲根3-7	28-3223
14	後藤医院	笠原町3110-1	43-2014	35	光ヶ丘クリニック	光ヶ丘2-50-1	21-0510
15	小西クリニック	笠原町1966-1	43-2188	36	前川ファミリークリニック	錦町1-21-2	22-0682
16	小林医院	旭ヶ丘8-29-5	27-5312	37	まえかわペインクリニック	広小路2-63	28-2010
17	サニーサイドホスピタル	小名田町西ケ洞1-648	25-8110	38	松下クリニック	根本町3-93-1	26-7890
18	精華医院	白山町1-233	090-9184-3623	39	水田クリニック	音羽町1-28	090-8283-3158
19	高羽クリニック	太平町3-17	23-5515	40	むらせクリニック	三笠町1-10	22-8499
20	多治見市民病院	前畑町3-43	来院時予約	41	横田耳鼻咽喉科	太平町4-53-1	21-2133
21	タジミ第一病院	小名田町西ケ洞1-648	22-5131	42	わたなべクリニック	明和町5-57-5	26-8666

新型コロナウイルスワクチン接種証明書(ワクチンパスポート)を発行します

新型コロナウイルスワクチンを接種した方で、海外渡航するために「新型コロナウイルスワクチン接種証明書(ワクチンパスポート)」が必要な方は、申請により発行します。原則、申請は郵送で受け付けます。詳しくは、ホームページをご確認ください。

※新型コロナウイルスワクチン接種証明書(ワクチンパスポート)は、予防接種法に基づいて市が実施した新型コロナウイルスワクチンの接種記録などに基づき、接種された方の申請により発行します。

問 多治見市コロナワクチン接種コールセンター TEL 23-5552、22-1111(代)内線2450～2455(平日8:30～17:00)

